

ご支援・サポート 地球デザインスクールの活動に賛同いただいた方々からご支援をいただきました。(五十音順、敬称略)

ご寄付 奥谷 三穂、小島 広、碓 紀久子、広田 信夫

ボランティア活動 小林 秀美、嶋田 勇、清水 大智  
倉野 良太

小島氏から多くの本やレコードなどをご寄付いただきました。多種多様なジャンルの本やレコードがあるので、お気に入りの1冊、1枚に出会えると思います。ご来園の際はぜひお立ち寄りください。(セミナーハウス2階「読書の森」にあります。)

「丹後海と星の見える丘公園」の次期指定管理者に選定されました



2025年3月末をもって指定管理期間が満了となるなか、地球デザインスクールが新たな5年間の指定管理者に選ばれました。開園20周年を迎える2026年には様々な企画を予定しております。

## 人材育成

イベント運営補助で高校生によるボランティアの受け入れを行いました。インターンシップでは京都先端科学大学の学生を受け入れ、専門分野を活かし、公園の生物に特化した取り組みを通して学びの機会を提供しました。

ボランティア 20名 (京都府立宮津天橋高等学校、京都府立峰山高等学校)

インターンシップ 5名 (京都先端科学大学)



職員研修

- ・発声講座(講師:小中太氏)
- ・滋賀県視察(NPO法人やまの会の会、NPO法人 里山保全活動団体 遊林会)
- ・NPO/NGO『支援力』応援プログラム (主催:パナソニックホールディングス(株)、(特非)日本NPOセンター)

## 活動の様子

日々の活動の様子は、SNSにて随時更新しています。ぜひご覧ください!(いいね!&フォローもお待ちしてます!)

アカウント名

f 地球デザインスクール

umihoshi9111

アカウント名

f 京都府立 丹後海と星の見える丘公園

@umihoshi9111

#うみほし #umihoshi

## 活動に参加する

日程  
応相談



プログラムや森づくりでは、様々な方のご協力が必要です。子どもから大人までどなたでも大歓迎!興味ある方はご一報ください!

E-mail/e-ds@e-ds.org

## 2024 年度運営体制

いつでもお気軽にお声かけください!【かっこ内は現場職員の担当】

理事 市瀬 拓哉(理事長) / 奥谷 三穂 / 清水 睦(事務局長) / 西原 重樹 / 野木 俊宏(園長) / 安田 潤  
職員 岩下 昂央(広報) / 太田 征紀(設備) / 小島 広(整備) / 坂下 麗奈(宿泊)  
瀬戸 由紀子(食事) / 徳本 英明(体験) / 藤田 和也(整備)

# 2024 年度 活動報告書 ANNUAL REPORT

流星群キャンプ 2024

## 理事長あいさつ



市瀬 拓哉

2024年度は、さまざまな動きの萌芽が見られた年でした。

3年目を迎えた「けとはれのあわい」事業では基礎固めが整い、利用者がより良い経験価値を得られるための新たなステップへの一歩を踏み始めました。プログラムやフィールド利用においても表紙写真にのような流星群を楽しむファミリーキャンプや冬季の一部開園など初めての試みも含めて次のステップに向けての歩みをスタートさせた一方で、視察などで地球デザインスクールの過去の動きを知る機会もあり、温故知新の大切さを改めて感じた年でもありました。

また、今年度末には「京都府立丹後海と星の見える丘公園」の指定管理者にも再選定され、「滞在」「地域のハブ」「生物多様性」の3つの軸を基本方針として未来を見据えた運営を引き続き進めていきます。

## 2024 年度のあゆみ

	2024 年												2025 年				
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
イベント・プログラム	・アイスデイ丹後2024	・ホタルウォーク (雨天のため中止)		・たんごで「すざいぞー」	・夏カキになるう! 高学年編 ・夏カキになるう! 低学年編	・流星群ナイト	・里山ラン2024	・高等学校・中学への出前授業	・生物多様性センター共同事業	・イベント出店 (丹後ロハス2024)	・醤油搾りデイ	・クリスマスリース作り	・滋賀県視察研修	・イベント出店 (京都環境フェスティバル)	・冬カキになるう! 2025	・京都教育大学連携プログラム	・イベント出店 (丹後 WOOD FESTIVAL)
トビックス 通年事業	← 小学校受け入れ →												← 小学校受け入れ →				
	プログラム実施者数												延べ2,781名 (環境教育プログラム参加者・イベント参加者)				
	環境教育事業												延べ514名 (うみほしデイ・星空観望会・森のワークショップ、フィールドビンゴなど)				
生態調査												計8回の生態調査 (モニタリングサイト1000:6回、トキソウ・ハッチョウトンボの個体数調査:計2回)					

# 丹後海と星の見える丘公園事業

## プログラム

### [ 環境教育プログラム ]

- ・森の楽校：427名
- ・海の楽校：620名
- ・里の楽校：487名
- ・星の楽校：328名
- ・京都自然塾：48名



夏ガキになろう！低学年編

### [ イベント形式開催 ]

- ・アースデイ丹後：450名
- ・里山ラソン：32名
- ・夏ガキになろう - 低学年編 - : 4名
- ・夏ガキになろう - 高学年編 - : 7名
- ・冬ガキになろう：8名
- ・星空観望会（全10回）：231名
- ・流星群ナイト：24名
- ・たんどで「すごいぞ!」：4名
- ・しょうゆ搾り体験：12名
- ・うみほしデイ（全9回）：61名
- ・どんぐりスペース：38名



里山ラソン2024

[ 訪問プログラム・オンライン講座 ]  
(全22回)：651名

学校教育の場からは、森と海の関係性を重視した内容や海ゴミ学習など、海のある丹後だからこそ学べるプログラムを求める声を多くいただきました。団体・個人問わず、星空への関心も高まってきています。星空観望会のほか、流星群を夜通し眺めるイベントを実施しました。今後も宮津の星空の魅力を伝えられるイベントを展開していきたいと思います。キャンプ事業は3回実施し、企画を立てる際に想いを形にする方法や準備段取りの考えを実践できる貴重な機会になりました。

環境教育プログラム参加者数

**1,910**名

プログラム実施の学校数 **47**校

イベントに参加した人数

**871**名

2024年度・公園に宿泊した人数

**1,856**名

## 公園管理

### 【公園 PR ポスター作製】



ぜんぶ自然なこと。

知名度向上を目的にNPO法人 Co.to.hanaさんにご協力いただき、ポスター制作を行いました。手書きのイラストで公園が描かれており、公園の魅力が詰まった1枚となりました。

### 【魚魚(とと)ロード2オープン】



毎年、恒例となっている京都府立海洋高等学校の土木実習の受け入れを行い、体験学習の機会の提供と整備による公園の魅力化を図りました。本年は以前作った散策道の続きとなる「魚魚ロード2」を作りました。笹や樹木が生い茂る森の中を、ゆるやかな傾斜で無理なく歩けることを意識して整備を行うなど、魅力的な散策路を高校生と手づくりしました。

### 【冬期開放 DAY】



年末～2月末まで冬期休園ですが、冬の公園も楽しんでいただきたいと考え1月26日(日)に臨時開園を実施。残念ながら、雪が少ないタイミングでの開園となりましたが、来園者の方にはいつもは味わえない冬の公園を楽しんでいただけたと思います。令和7年度も冬期期間中の体験や開園を限定的に実施予定しています。

# けとはれのあわい事業

コンセプトである「日々の暮らしにつながる場所」の思いを大切にし、おかげさまで3年目を迎えました。リピーター様もお越しいただける宿泊施設として多くのお客様をお迎えすることができた1年でした。お食事も好評であり「心に良い」「身体に良い」「環境に良い」「関係性が良い」を心掛けています。さらに明るさや音、匂い、温度など空間環境にも配慮してきました。



イベント出店の様子

丹後口ハスというイベントに「けとはれのあわい」で出店し、地域の方に「けとはれのあわい」のコンセプトや過ごし方の発信を行いました。物販販売にも力を入れ地元企業、団体がつくる製品を厳選販売し、地域のハブとなるよう努めました。基礎は整いましたので、宿泊オプションの充実を図り、より一層お客様に心地よく、ご滞在いただける空間作りを目指していきます。



例年好評の手前醤油絞り体験も開催。子どもから大人まで搾りたての醤油の味を堪能しました。

## NPO 事業

地球デザインスクールが今後どのような社会課題の解決、価値の創造に取り組むのか、未来の社会像を描きながら中長期計画の策定を推し進めています。オンライン上で会員の皆さんが集う「オンライン座談会」の企画にも取り組みました。

## 組織力強化

### 【グッドガバナンス認証取得】



公益財団法人 日本非営利組織評価センターが認証している、非営利組織としての「信頼性」を示す「グッドガバナンス認証」を取得することができました。認証取得には組織運営やガバナンスが一定水準以上のレベルであることが求められています。今後も信頼される非営利組織として引き続き活動を行なっていきます。

### 【視察研修】

地球デザインスクールに所縁があり、滋賀県で活動をされている2つの法人に視察研修で伺いました。どちらも森の管理や人材育成に力を入れられていて、今後の私たちの活動に活かすことができる多くの刺激と知恵をいただきました。



滋賀県視察NPO法人やまのぼの会様

## 生態系保全

京都府登録天然記念物であり、準絶滅危惧種のハッチョウトンボが今年度も発生しました。個体数調査の結果、最盛期で約180頭を確認することができ、昨年よりも増加していることが分かりました。

在来種保護の活動として、来園者とともに湿地に増えてきている「ウチワゼニクサ」の除草作業を実施。生態系保全について、外来生物と関わり方について知っていただくことができました。

